



2021年12月期 決算説明会資料

2022年2月16日(水)



We Craft Your Imagination.

Vision

日本創発グループの存在意義／めざすこと

We craft your imagination.

お客さまが羽ばたかせるご自身のイマジネーション。
私たちは、多様なリソースと先進技術を駆使して、
それを確かなカタチにするお手伝いをしていきます。

Mission

ビジョン実現に向けて、日本創発グループがなすべきこと

チームワーク

お客さまのチームの一員との心持ちで最善を尽くし、
ベスト・パートナーとなることをめざします。そのため
にも、社内・グループ内のチームワークの強化に努めます。

プロの真心と技

私たちは、お客さまのご満足と成功を願う真心と、
それを支える技を兼ね備えたプロフェッショナルです。

言い訳のない品質

納品物の品質はもとより、企画段階からアフター・フォ
ローまでのプロセスとスピードにおいても、言い訳の
ない高い品質を実現します。

Value

ビジョンとミッションの下、

日本創発グループがお客さまや社会に提供する価値

プラスαの追求

我が事として

私たちの最大の喜びは、お客さまにご期待をこえる
成果をお届けし、その笑顔を見ることが。もっと
その笑顔に出会うため、私たちは自らを鍛えながら、
お客さまにとってのプラスαを追求し続けます。

私たちは、目の前の一人ひとりのお客さまのご要望や目的、
お悩みやお困り事に真正面から向き合います。そして、
そのご満足を我が事として、丁寧に、一所懸命に追求します。

多様性の底力

私たちは、多様な個性・専門性、先進技術をもった人と
会社結びつき、切磋琢磨している集団です。そこに
息づく多様性、先進性、独創性をいっそう発揮しな
がら、お客さまに新鮮な驚きをお届けしていきます。

新しいカタチ

私たちは、伝統的な印刷をさらに進化させつつ、想像力
と先進デジタル技術を駆使して、クライアントの想いを、
今まで見たことのないカタチでターゲットの心に
刻みつけていきます。

良き市民

私たちは、良き市民として、お客さま、投資家、協力企業、
業界、社員、さらには地域社会や環境に対する責任を、
誠意をもって、また積極的に果たしていきます。

00 グループ会社

New 2021年 New 2022年

2022/2/16

	デジタルコンテンツ事業	印刷・製造事業	セールスプロモーション・ロイヤルカスタマー	メーカー・OEM事業	クリエイティブサポート
連結子会社	CAD CENTER Crowd Gate SONIC JAM FIVESTAR INTERACTIVE	<p>2022年1月 連結化</p> 日経印刷株式会社 株式会社 小西印刷所 研精堂印刷株式会社 A P R I S E TENKA MIS SMILE FLAG BISHODO Lithmatic	popal ANSTY SEIO サンエーカガク印刷 共和樹脂工業株式会社 PICO PRESEZ OKUMA	株式会社 サカモト 新井工芸(株) MEDICOS あみューズ colore co.,ltd. 株式会社 エスビー社	<p>New</p> DIAMOND HEADS <p>New</p> BARK IN STYLE
持分法適用子会社		カタオカプラスチック株式会社 SMC HAL	kyocolo		MC GI IANCO Playce
持分法適用関連会社		cyber net <p>New</p> RINGSTONE <p>New</p> lijima <p>IPO</p> IMAGE MAGIC NRI	<p>2022年7月 連結化</p> ONE PUBLISHING		
持分法適用外関連会社	ALPHA CODE <p>New</p> aex inc. Five for Visolab <p>New</p> JBS	<p>New</p> PROMO	Sasao GS	立体造形工房	LAUNSELOT <p>(33.33%)</p> <p>New</p> アト・クレール

(%)は議決権比率、記載の無い会社は議決権比率100.00%

01 2021年12月連結会計年度 実績概況

2022/2/16

(単位：百万円)

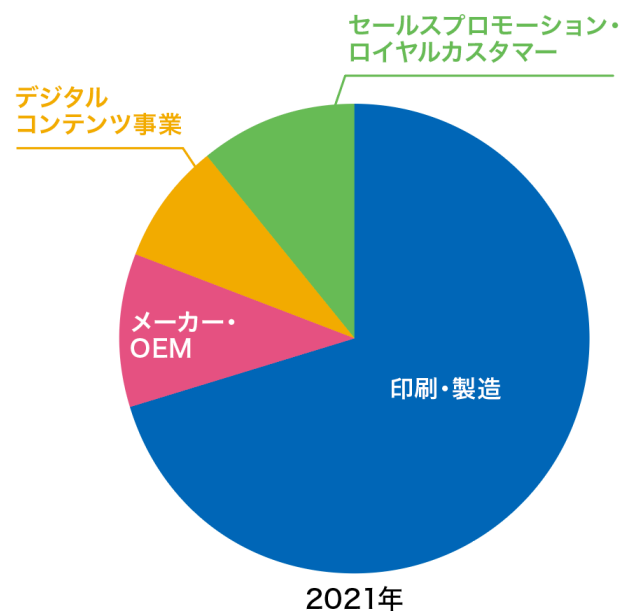
	2021年実績 (A)	2021年11月12日 修正計画 (B)	差 異 (A-B)		2020年実績 (C)	差 異 (A-C)	
	金 額	金 額	金 額	対計画比 増減率	金 額	金 額	対前期比 増減率
売 上 高	54,620	53,000	1,620	3.1%	51,248	3,372	6.6%
営業利益	1,745	1,300	445	34.2%	▲467	2,212	—
営業利益率	3.2%	2.5%	—	—	▲0.9%	—	—
経常利益	2,420	2,100	320	15.3%	707	1,713	242.4%
経常利益率	4.4%	4.0%	—	—	1.4%	—	—
親会社株主に 帰属する 当期純利益	951	1,000	▲48	▲4.8%	17	934	—
当期純利益率	1.7%	1.9%	—	—	0.0%	—	—
EBITDA	4,550	4,100	450	11.0%	2,877	1,672	58.1%

※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用

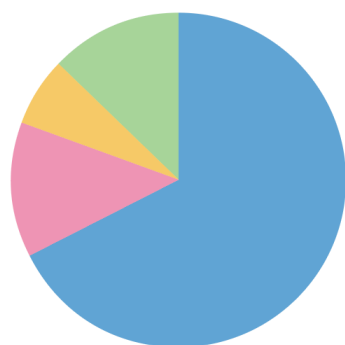
01 2021年12月連結会計年度の概要

2022/2/16

【売上構成比】



2021年



2020年

連結業績概況

売上高 57,398百万円 ⇒ **61,530**百万円 + **7%増**
(事業会社単純合計)

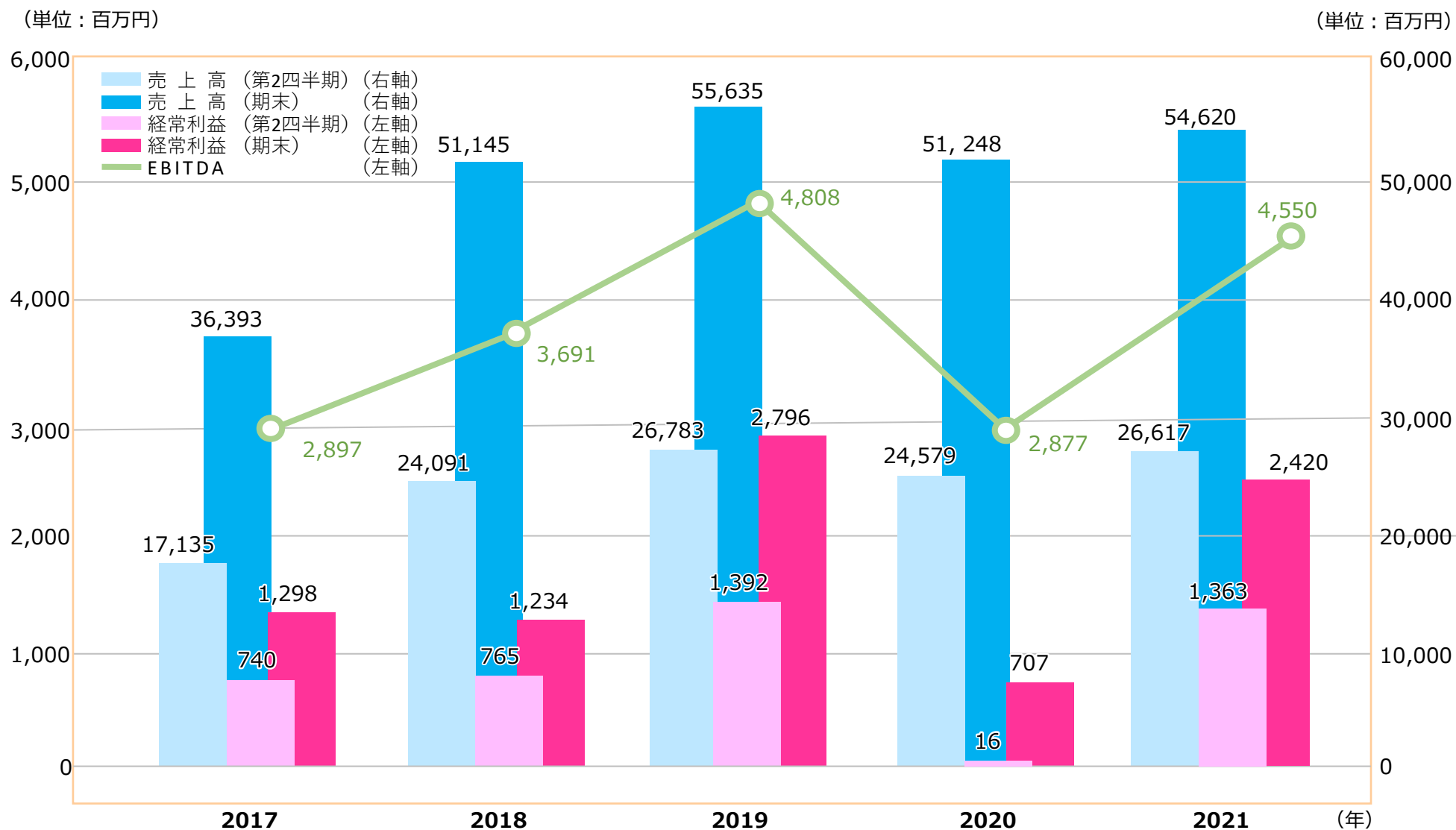
■ 各事業分野の概要

- ①印刷・製造事業 対前年 + **10%増**
構成比 70.5% → **72.2%**
- ②メーカー・OEM事業 対前年 + **16%増**
構成比 10.5% → **11.4%**
- ③デジタルコンテンツ事業 対前年 ▲ **14%減**
構成比 8.1% → **6.5%**
- ④セールスプロモーション・ロイヤルカスタマー事業 対前年 ▲ **2%減**
構成比 10.8% → **9.9%**

01

2021年12月連結会計年度 実績概況

2022/2/16



※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用

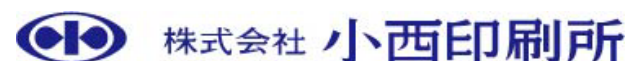
※2019年12月期以降は、不動産賃貸収入を売上高ではなく 営業外収入として計上しています

02 新規グループ参入会社

2022/2/16

持分法適用関連会社

株式会社小西印刷所



兵庫県西宮市

2021年1月持分法化（議決権比率39.02%）

2022年1月より連結子会社（議決権比率100.00%）

商業印刷および付帯サービス

兵庫県西宮市で1926年（大正15年）創業、同市最大規模を誇る総合印刷会社。

システム構築、WEB、動画作成や販促プロモーション企画の運営制作など印刷の枠を超えた総合サービスを提供しています。



持分法適用関連会社

株式会社リングストーン



東京都江東区

2021年4月持分法化（議決権比率37.83%）

包装資材および販促商品の企画、製造、販売

ファッションバックを中心に包装資材、パッケージ、販促商品を企画・開発・製造・販売を行っています。

茨城県行方市に敷地面積約8,000坪の自社工場を保有し、自社での一貫生産が可能です。



02 新規グループ参入会社

2022/2/16

持分法適用関連会社

飯島製本株式会社

名古屋市名東区 2021年7月持分法化（議決権比率21.60%）

製本加工全般

創業約100年、中京圏に3工場、関東圏、関西圏に各1工場を有し、独立資本経営では日本で最大規模、業界トップレベルの生産能力を保有しています。



02 新規グループ参入会社

2022/2/16

持分法適用外 関連会社

ジャパンブロードキャスト ソリューションズ株式会社

大阪市中央区 2021年4月 (議決権比率14.89%)

映像・音響に関わるシステム設計・施工・機材等販売、ライブ中継、映像コンテンツ製造、他

映像・音響に係わるすべてのニーズに貢献。

欧米で主流となるフローコンサルティング～検証～セールス～メンテナンスまで、ワンストップなサービスをしています。



持分法適用外 関連会社

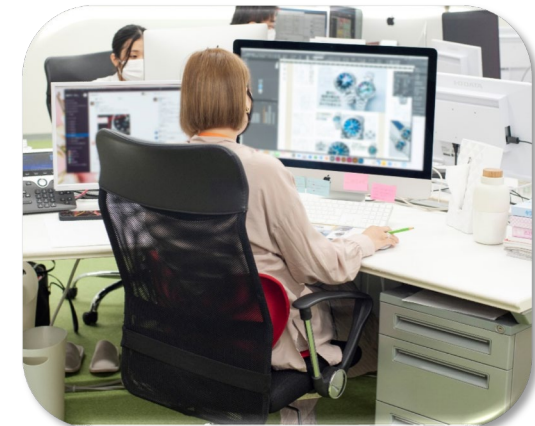
株式会社アド・クレール

東京都千代田区 2021年4月 (議決権比率100%)

グラフィック エディトリアル・デザイン・DTP製作・印刷業務・広告代理店

写植版下制作の会社として創業、情報産業の成長とともに、つねに先端の制作環境を積極的に導入。

DTP事業を中核に、デジタルを活用して出版の枠にとらわれない領域にもチャレンジしています。



02 新規グループ参入会社

2022/2/16

持分法適用外 関連会社

株式会社アエックス

大阪府中央区 2021年4月 (議決権比率79.17%)

CG映像の企画・制作および自社コンテンツの企画制作、管理

コンピュータグラフィックスを使用した映像の企画制作に加え、それら映像施設の設計施工、自社コンテンツの企画制作およびその管理などを行っています。



持分法適用外 関連会社

株式会社プロモ

東京都千代田区 2021年4月 (議決権比率90.91%)

ポッティング印刷、応援グッズの製作・販売

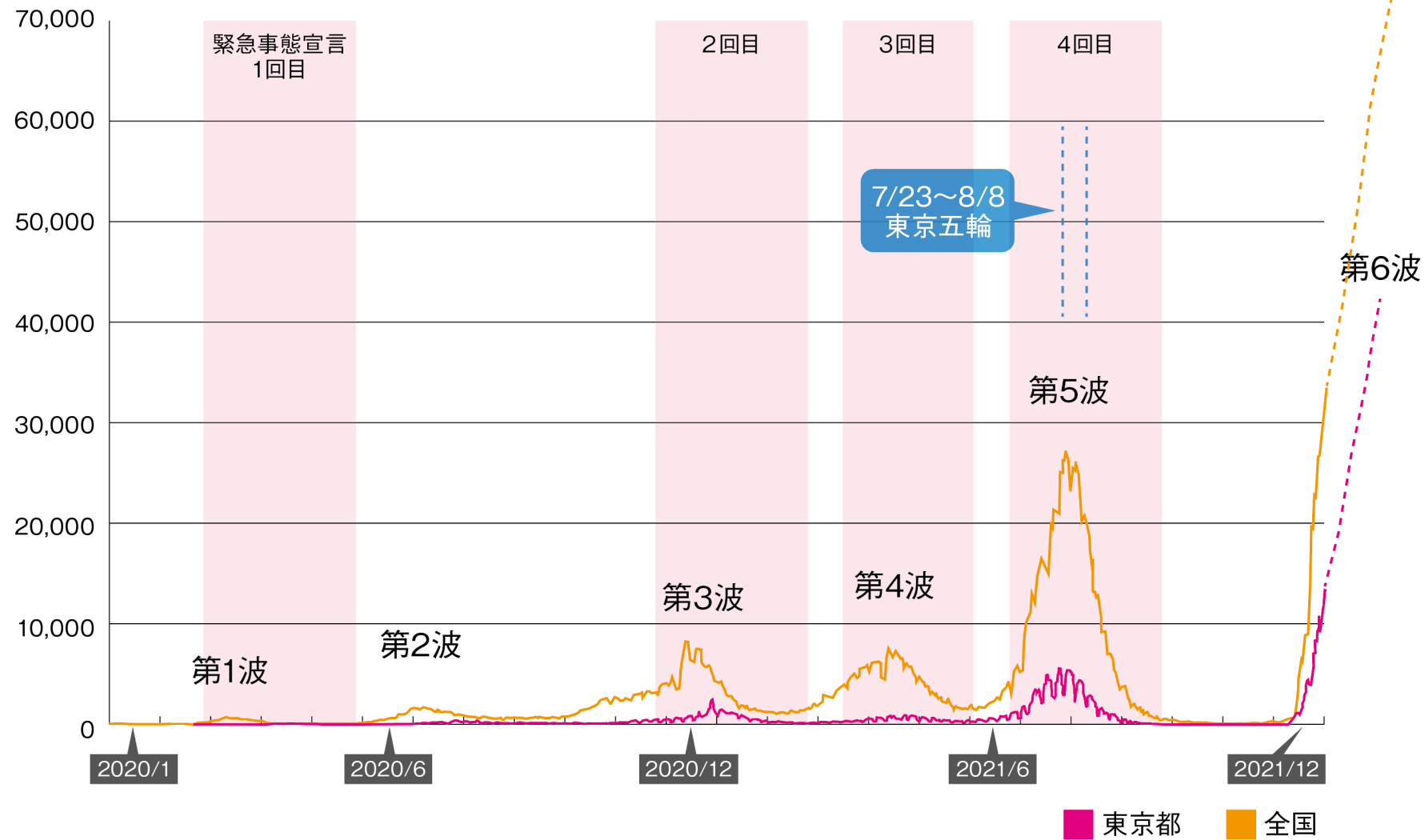
透明なポリウレタン樹脂をシールラベルに塗布してドーム状に効果させる印刷加工であるポッティング印刷と、メガホンをはじめとする各種応援グッズやノベルティの制作・販売を行っています。



03

コロナ禍と緊急事態宣言 (東京都)

2022/2/16



※厚労省のデータを元に作成 (緊急事態宣言は東京都が対象になった期間)

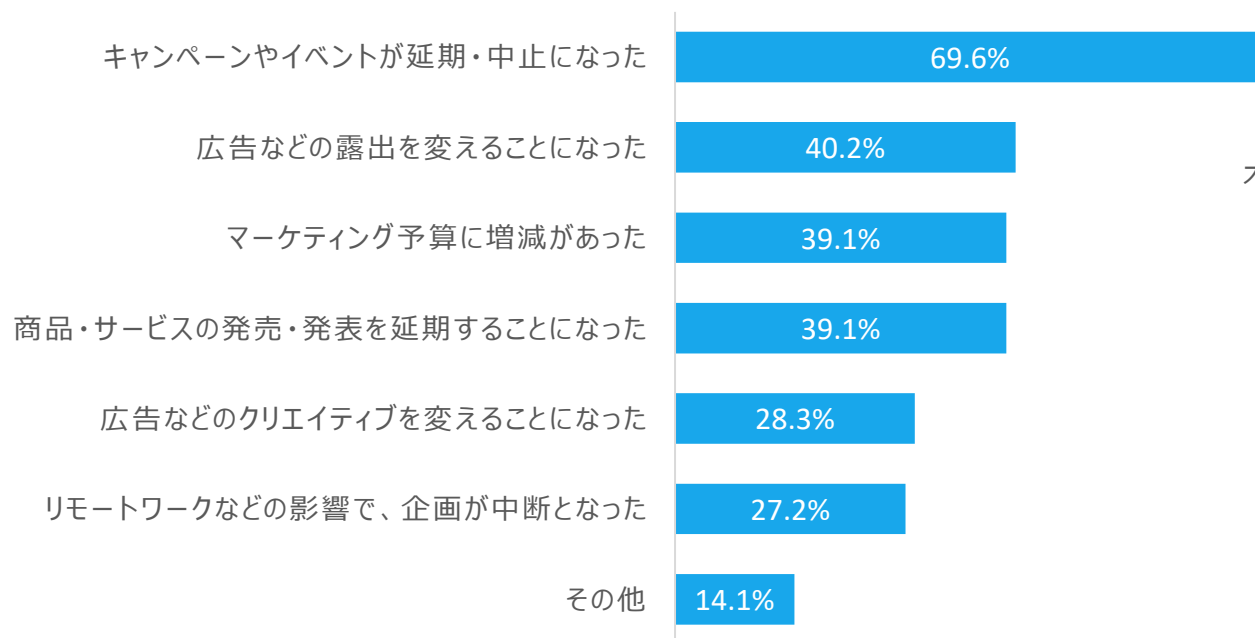
03 コロナ禍による事業環境の変化

2022/2/16

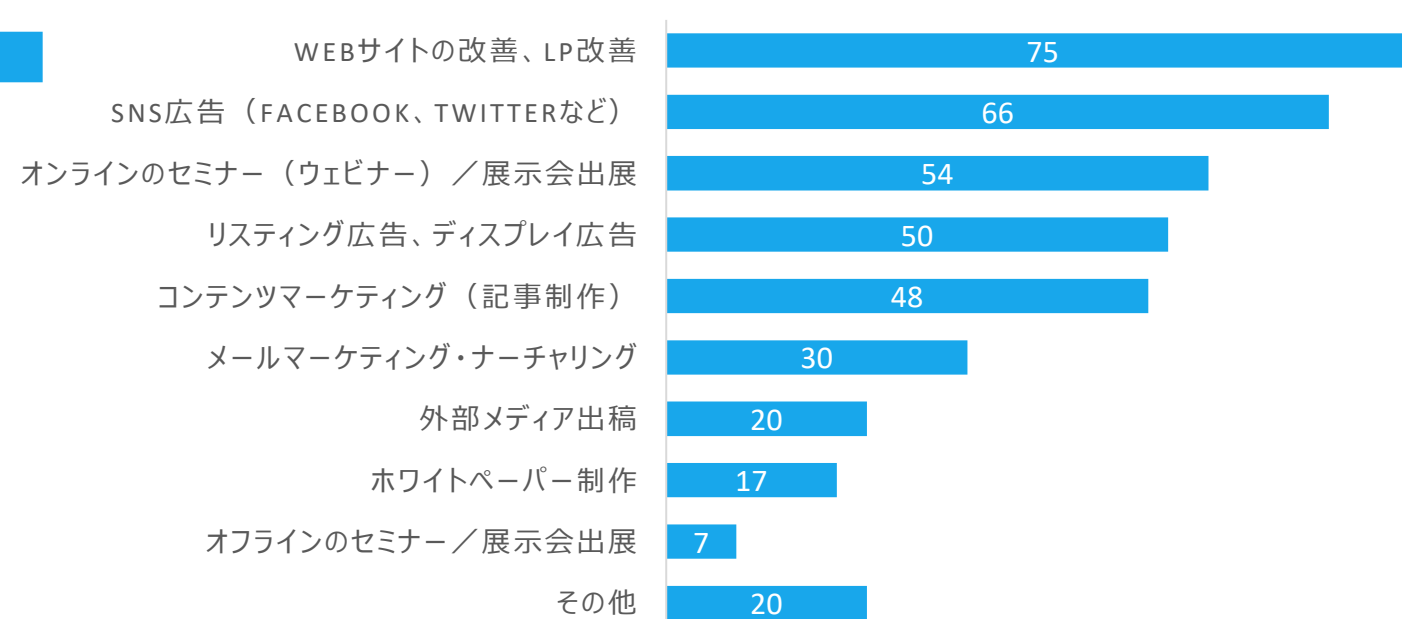
オフライン⇒オンライン

クライアントの活動を お客様につなぐことの重要性

参考1 コロナ禍におけるマーケティング施策の変化



参考2 コロナ禍で強化されたマーケティング施策



※出典「ferret One」

03 コロナ禍による事業環境の変化

2022/2/16

観光 (国内・インバウンド)



サインディスプレイ
お土産など

Lithmatic  株式会社 **サカモト**

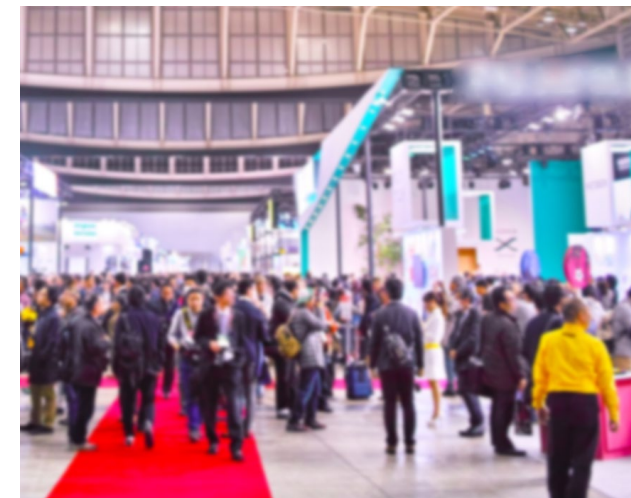
飲食



メニュー、チラシ
サインディスプレイ

Lithmatic  **SMILE FLAG**
株式会社スマイル

イベント



サインディスプレイ
配布物 販促物など

Lithmatic  **SMILE FLAG**
株式会社スマイル  株式会社あみューズ

03 コロナ禍による事業環境の変化

2022/2/16

出版

出版系印刷



日経印刷株式会社

デジタル

バーチャル展示会



CAD CENTER

EC

ECによる販売



MEDICOS ENTERTAINMENT CO.,LTD

03 コロナ禍による事業環境の変化

2022/2/16

- **業態によって好不調が明確**
- **売上減による対応力の違いがはっきりした**
- **固定費の柔軟性が試された**

04 事業環境の変化への対応

2022/2/16

グループ経営であることにより

◎ **極端な影響**を回避

◎ **固定費の組み換え**を積極的に実行

04 事業環境の変化への対応

2022/2/16

損益分岐のコントロール

固定費の見直し	人材・設備配置の変更
資本政策の見直し	(株)サカモト + (株)あみューズの合併 (株)小西印刷所の子会社化 (株)エグゼクション・明和物産(株)・ダンサイエンス(株)の売却 自己株式取得 2,335千株⇒1株あたりの価値+4.3%
設備の集約	研精堂印刷(株)の工場を一カ所に集約 (株)あみューズ本社周辺に拠点拡大 飯島製本(株)・(株)リングストーンへの出資

04 事業環境の変化への対応

2022/2/16

固定費（外部流出）のコントロール

製造設備・製造体制の再編

首都圏

印刷設備の移転集約

(東京リスマチック、日経印刷株式会社、田中産業、等)

輪転印刷機の減台

▶ **スペースの有効活用**

(美松堂)

▶ **加工設備導入による内製化実現**

(エヌビー社)

地方中核都市へシフト

アクリル加工設備の移転・業務移管

DECOチョコ®事業 製造・販売の一体化

缶バッチ製造設備の移転

(東京リスマチック、あみューズ、アプライズ)

▶ **あみューズ・アプライズの業務連携強化**

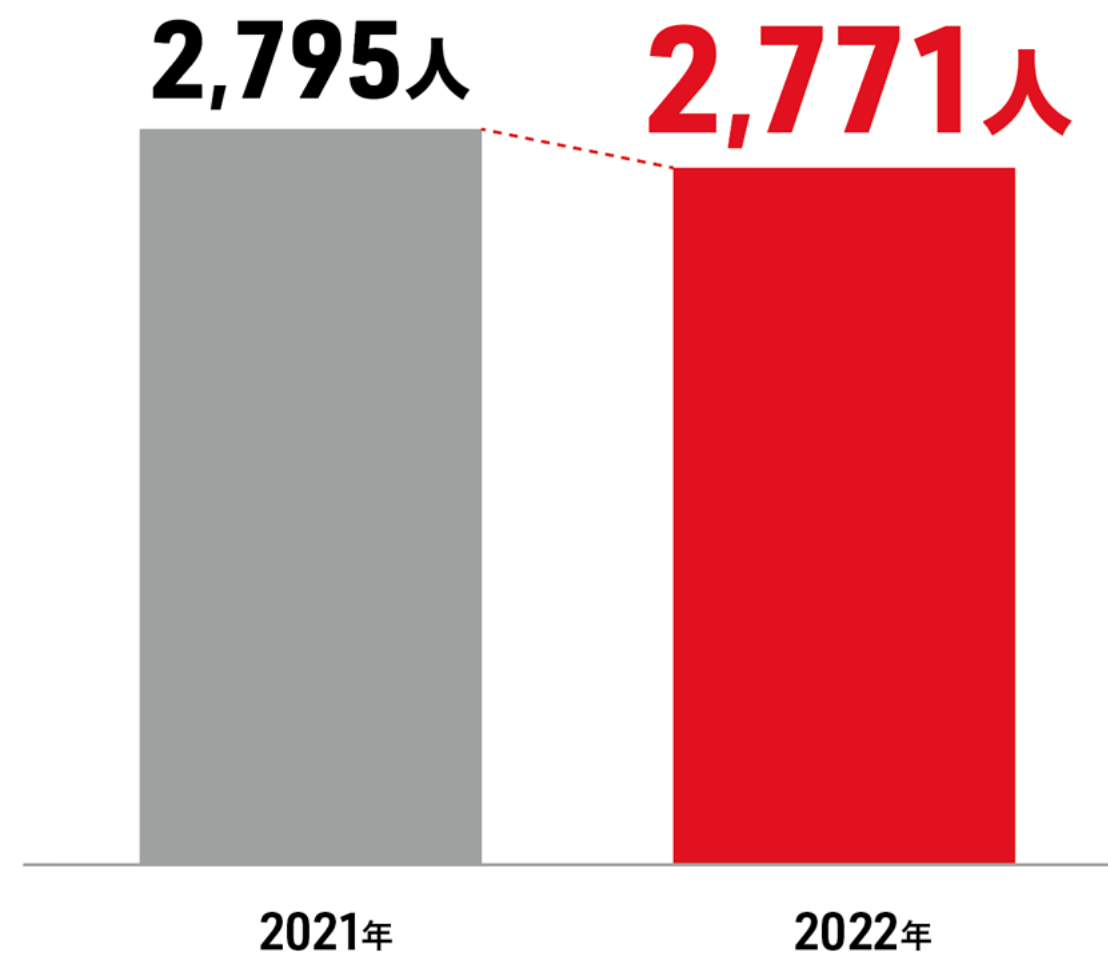


04 事業環境の変化への対応

2022/2/16

労務コントロール

マルチタスク化や異動
繁忙・売上減に対応



企画提案力の強化



コスト競争力の更なる強化



品質に見合うコスト



品質に見合う売上

メディアソリューションの強化

持分法適用関連会社 ⇒ **連結子会社 2022年7月から**

株式会社ワン・パブリッシング 東京都台東区

2020年10月持分法 (持分法適用関連会社: 議決権比率49.5%)
(議決権比率59.60%)

書籍出版・WEBメディア、コンテンツマーケティング

連結子会社 2022年4月から

株式会社ダイヤモンドヘッズ 東京都港区

(議決権比率100%)

High Quality メディアデザイン

連結子会社 2022年4月から

株式会社バークインスタイル 東京都渋谷区

(議決権比率100%)

モデルマネージメント・インフルエンサーマーケティング



06 中長期戦略 2022年

2022/2/16

企画から 制作・メディア運用までのワンストップサービス

クライアント様
(法人企業)



ご依頼

ご納品

プロデューサー



管理

製作

競合他社との差異は？

【Case 1】制作会社、編集プロダクション
編集方針など上流設計ができない。単価が高い。

【Case 2】クラウドソーシング会社
単発でのコンテンツ制作や大量制作に対応できるが、編集方針に則ったメディア運営はできない。

【Case 3】大手広告代理店
プランニングは得意だが、メディア運営はできない。再発注先が必要になり、コスト面が莫大に。

ソリューションチーム



PDCA運用
イメージ

クライアント様の状況に応じて、個別・全体最適化できる施策を、企画から運用まで、ワンストップでの支援が可能

1 マーケティング
企画

2 メディア企画

3 制作運用

4 改善運用

07

2021年12月連結会計年度 実績概況

2022/2/16

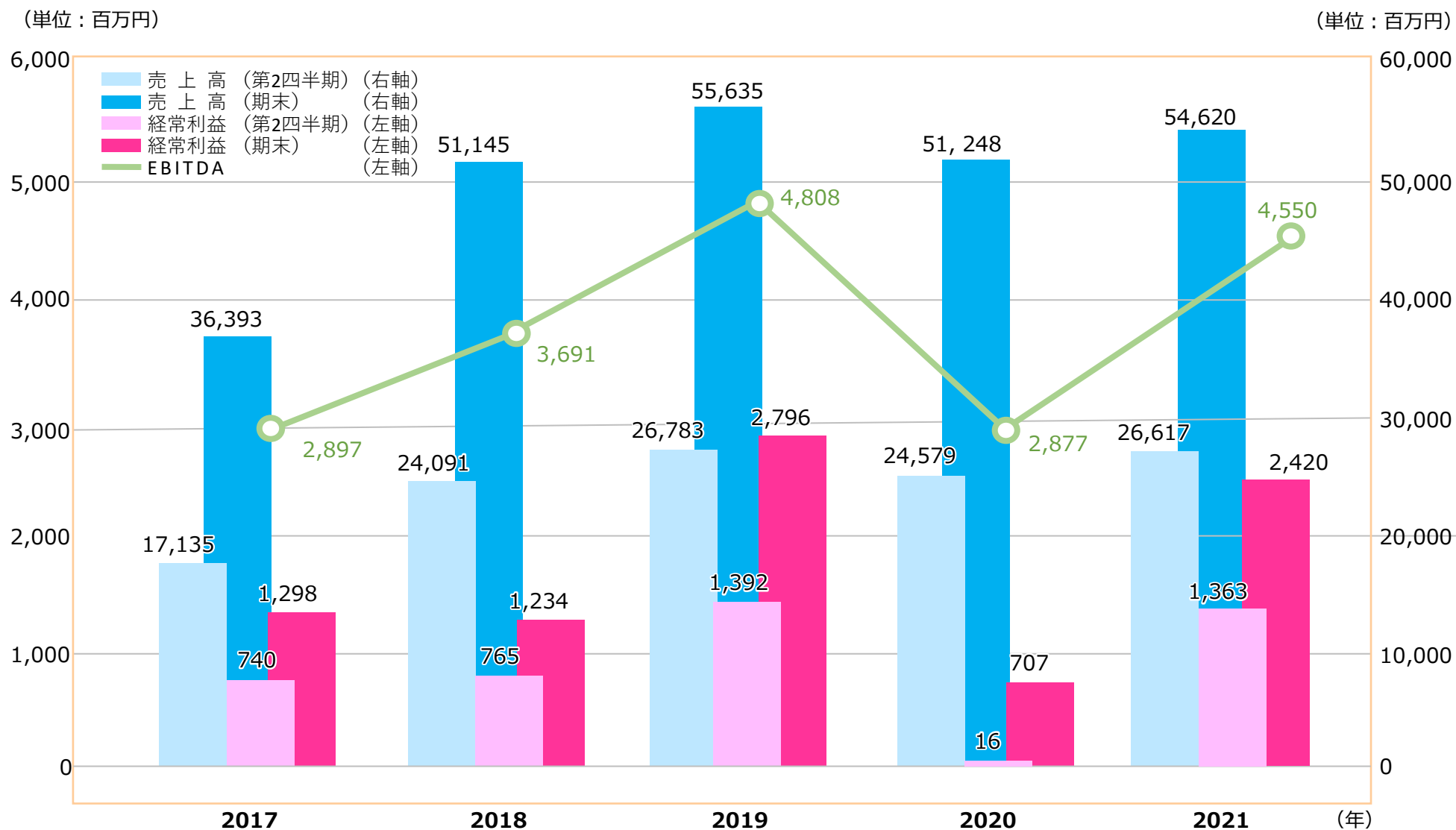
(単位：百万円)

	2021年実績 (A)	2021年11月12日 修正計画 (B)	差 異 (A-B)		2020年実績 (C)	差 異 (A-C)	
	金 額	金 額	金 額	対計画比 増減率	金 額	金 額	対前期比 増減率
売上高	54,620	53,000	1,620	3.1%	51,248	3,372	6.6%
営業利益	1,745	1,300	445	34.2%	▲467	2,212	—
営業利益率	3.2%	2.5%	—	—	▲0.9%	—	—
経常利益	2,420	2,100	320	15.3%	707	1,713	242.4%
経常利益率	4.4%	4.0%	—	—	1.4%	—	—
親会社株主に 帰属する 当期純利益	951	1,000	▲48	▲4.8%	17	934	—
当期純利益率	1.7%	1.9%	—	—	0.0%	—	—
EBITDA	4,550	4,100	450	11.0%	2,877	1,672	58.1%

※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用

07 2021年12月連結会計年度 実績概況

2022/2/16



※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用

※2019年12月期以降は、不動産賃貸収入を売上高ではなく 営業外収入として計上しています

07

2021年12月連結会計年度 実績概況

2022/2/16

(単位：百万円)

		2021年12月期(実績)	2020年12月期(実績)	前期比増減	増減率
A	売上高	54,620	51,248	3,372	6.6%
B	原材料費	11,598	10,880	717	6.6%
	商品仕入	163	423	▲260	▲61.5%
	外注加工費	13,730	13,011	718	5.5%
	運搬費・版權料・保管費	2,138	1,915	222	11.6%
	その他の原価	145	181	▲36	▲20.2%
A - B		26,845	24,835	2,010	8.1%
	人件費	17,221	17,698	▲476	▲2.7%
	減価償却費	1,550	1,707	▲156	▲9.2%
	のれん償却費	129	182	▲52	▲28.9%
	賃借料	1,021	1,211	▲189	▲15.7%
	租税公課	406	384	22	5.7%
	貸倒費用	23	▲32	56	-
営業利益		1,745	▲467	2,212	-
	支払利息	▲152	▲124	▲27	-
	持分法損益	31	▲93	125	-
経常利益		2,420	707	1,713	242.4%
当期利益		951	17	934	-

08

連結貸借対照表 (資産の部)

2022/2/16

(単位：百万円・%)

科 目	2021年12月期		2020年12月期		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
流動資産	28,375	42.6%	31,477	50.8%	▲3,102	▲9.9%
現金及び預金	12,231	18.4%	14,482	23.4%	▲2,251	▲15.5%
受取手形及び売掛金	10,328	15.5%	10,308	16.6%	19	0.2%
たな卸資産	2,129	3.2%	2,166	3.5%	▲37	▲1.7%
短期貸付金	1,062	1.6%	1,994	3.2%	▲931	▲46.7%
その他	2,880	4.3%	2,780	4.5%	99	3.6%
貸倒引当金	▲256	▲0.4%	▲256	▲0.4%	▲0	0.2%
固定資産	38,220	57.4%	30,489	49.2%	7,731	25.4%
有形固定資産	25,035	37.6%	22,887	36.9%	2,147	9.4%
建物及び構築物	6,341	9.5%	6,439	10.4%	▲98	▲1.5%
機械装置及び運搬具	2,257	3.4%	2,856	4.6%	▲599	▲21.0%
土地	14,583	21.9%	13,165	21.2%	1,417	10.8%
その他	1,853	2.8%	425	0.7%	1,428	335.7%
無形固定資産	961	1.4%	1,089	1.8%	▲128	▲11.8%
のれん	127	0.2%	257	0.4%	▲129	▲50.4%
その他	833	1.3%	832	1.3%	1	0.1%
投資その他資産	12,224	18.4%	6,511	10.5%	5,712	87.7%
投資有価証券	4,588	6.9%	3,899	6.3%	689	17.7%
長期貸付金	4,971	7.5%	66	0.1%	4,904	7,323.6%
繰延税金資産	691	1.0%	441	0.7%	250	56.7%
その他	2,285	3.4%	2,133	3.4%	151	7.1%
貸倒引当金	▲313	▲0.5%	▲29	▲0.0%	▲283	958.6%
資産合計	66,595	100.0%	61,966	100.0%	4,629	7.5%

08

連結貸借対照表 (負債及び純資産の部)

2022/2/16

(単位：百万円・%)

科 目	2021年12月期		2020年12月期		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
流動負債	39,877	59.9%	40,278	65.0%	▲400	▲1.0%
買掛金	3,825	5.7%	3,619	5.8%	206	5.7%
短期借入金	27,000	40.5%	31,000	50.0%	▲4,000	▲12.9%
1年以内返済予定長期借入金	3,200	4.8%	1,400	2.3%	1,800	128.6%
未払法人税等	928	1.4%	318	0.5%	610	191.8%
その他	4,923	7.4%	3,940	6.4%	983	24.9%
固定負債	14,374	21.6%	9,144	14.8%	5,230	57.2%
長期借入金	11,250	16.9%	5,900	9.5%	5,350	90.7%
繰延税金負債	350	0.5%	312	0.5%	37	11.9%
退職給付債務	1,235	1.9%	1,108	1.8%	126	11.5%
資産除去債務	125	0.2%	122	0.2%	3	2.9%
その他	1,412	2.1%	1,700	2.7%	▲287	▲16.6%
負債合計	54,251	81.5%	49,422	79.8%	4,829	9.8%
株主資本	10,803	16.2%	11,143	18.0%	▲340	▲3.1%
資本金	400	0.6%	400	0.6%	-	-
資本剰余金	5,530	8.3%	5,518	8.9%	11	0.2%
利益剰余金	6,725	10.1%	6,345	10.2%	379	6.0%
自己株式	▲1,852	▲2.8%	▲1,120	▲1.8%	▲732	65.4%
非支配株主分、その他	1,540	2.3%	1,400	2.3%	140	10.0%
純資産合計	12,343	18.5%	12,544	20.2%	▲200	▲1.6%
負債・純資産合計	66,595	100.0%	61,966	100.0%	4,629	7.5%

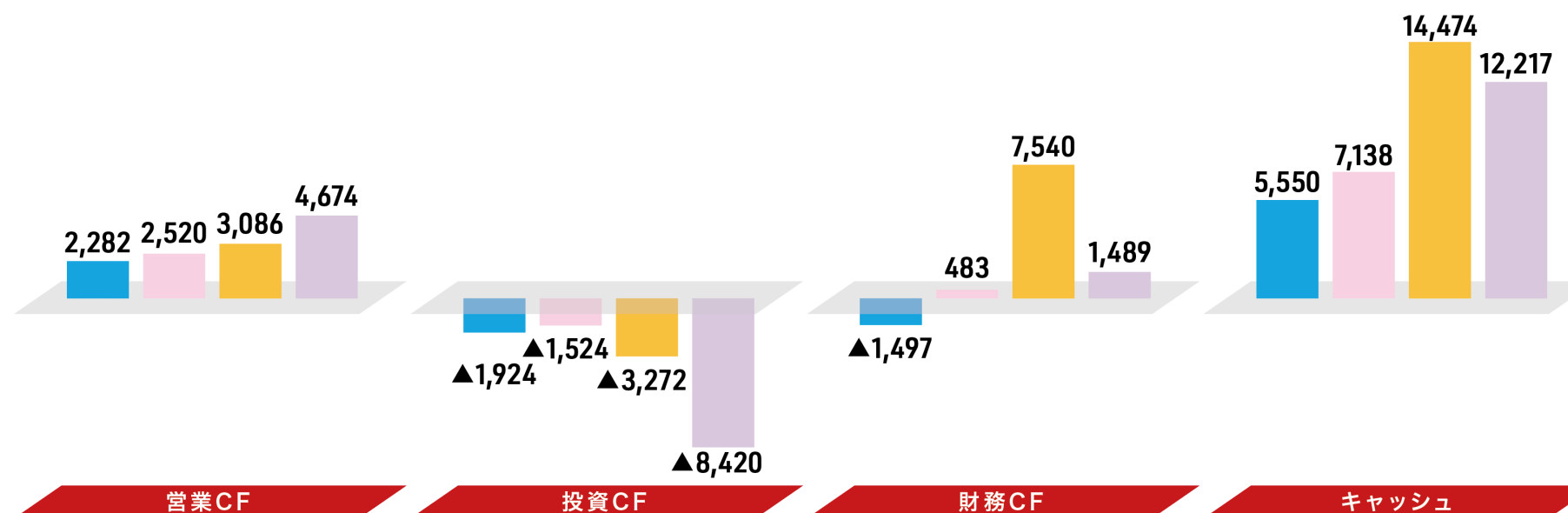
09 キャッシュ・フロー

2022/2/16

■ 2018年12月期 ■ 2019年12月期 ■ 2020年12月期 ■ 2021年12月期

(単位：百万円)

	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,282	2,520	3,086	4,674
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,924	▲1,524	▲3,272	▲8,420
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,497	483	7,540	1,489
現金及び現金同等物の期末残高	5,550	7,138	14,474	12,217

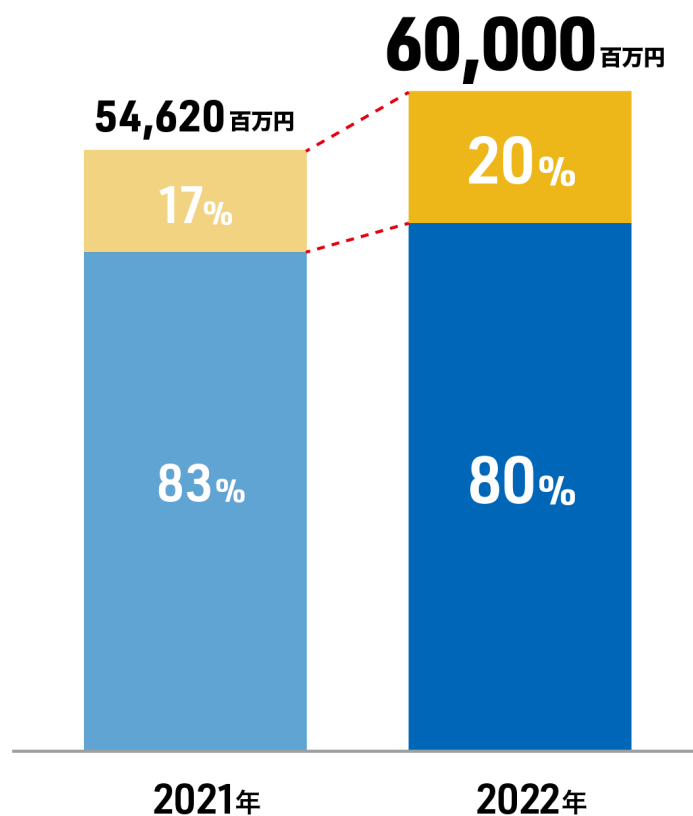


10 2022年12月期 業績の見通し (連結)

2022/2/16

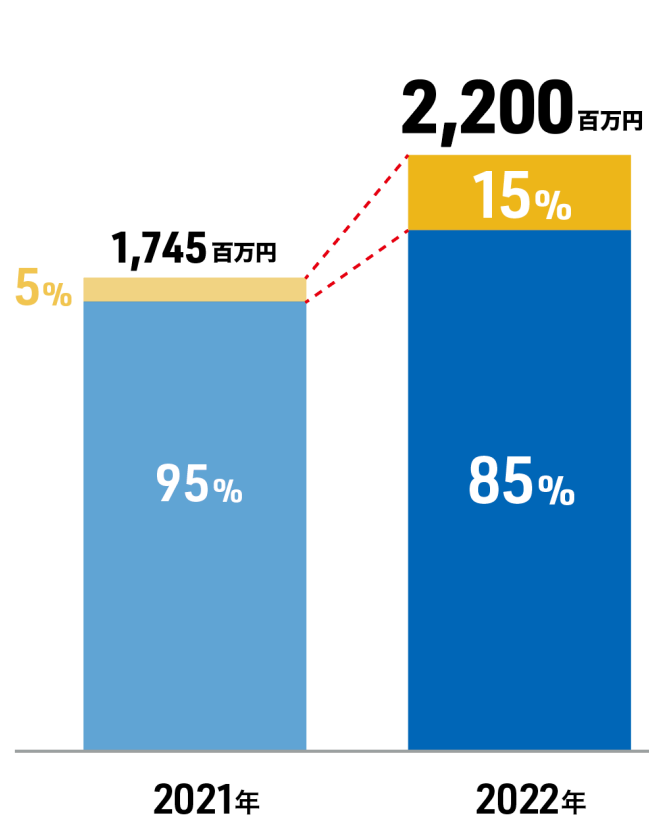
売上比率

印刷製造：売上維持
デジタル他：拡大 (×1.5)



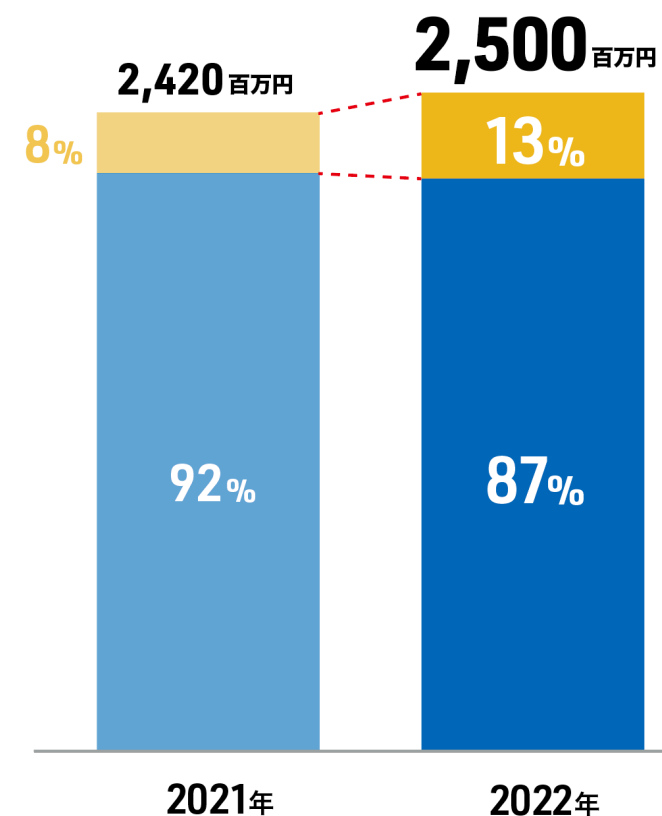
営業利益

印刷製造：拡大 (×2)
デジタル他：拡大 (×8)



経常利益

印刷製造：拡大 (×1.5)
デジタル他：拡大 (×2.2)



10 2022年12月期 業績の見通し (連結)

2022/2/16

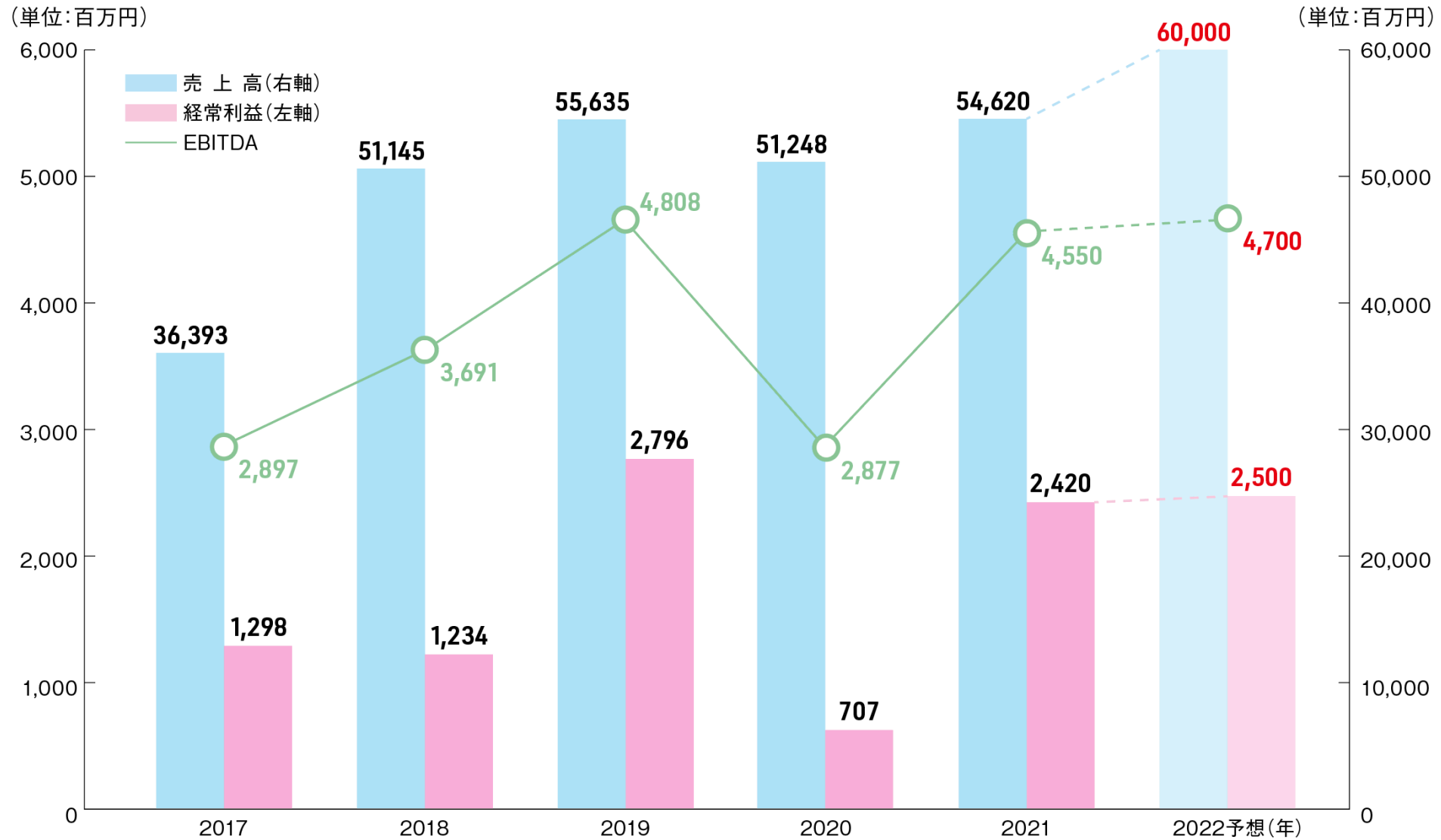
(単位:百万円)

	2021年12月期 (実績)	2022年12月期 (計画)	前 期 比	
			差 額	増減率
売 上 高	54,620	60,000	5,379	9.8%
営業利益	1,745	2,200	454	26.1%
経常利益	2,420	2,500	79	3.3%
EBITDA	4,550	4,700	149	3.3%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	951	1,500	548	57.6%
EPS(円 銭)	18円91銭	31円09銭	—	64.4%
期中平均株式数 (千株)	50,330	48,243	—	—

※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用

10 2022年12月期 業績の見通し (連結)

2022/2/16



※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用

※2019年12月期以降は、不動産賃貸収入を売上高ではなく 営業外収入として計上しています

本日は決算説明会へのご参加 ありがとうございました。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料作成時点において、

当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、

当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいりますが、

当資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。



日本創発グループ
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

U R L : <https://www.jcpg.co.jp/>

E-mail : cp@jcpg.co.jp

T E L : 03-5817-3061 IR担当